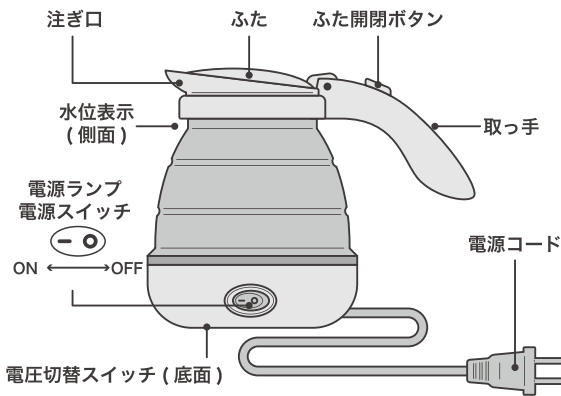




## 各部の名称



## ご使用前に必ずご確認ください

### 電圧の確認・切替をする

必ず実行してください。

ご使用前に必ず、使用される国や地域の電圧を確認して、本体底面の電圧切替スイッチを切り替えてください。  
電圧切替スイッチはマイナスドライバーやカードのような先の平たいもので回転させて下さい。矢印を使用される電圧の○の位置に合わせてください。

海外 220V ~ 240V の地域で使用する場合

220-240V・100-120V



日本(100V)と海外110V~127Vの地域で使用する場合

220-240V・100-120V



※電圧切替スイッチは必ず左右どちらかに確実に合わせてください。  
※電圧切替スイッチの切り替えは必ず電源プラグを抜いた状態で行ってください。  
※本体には120Vと記載されていますが、製品仕様通りAC127Vまでご使用可能です。

### 設置場所を確認する

本製品は湯漏れ防止機能を搭載しております。乳幼児の手の届かない、水平で安定した場所に設置してください。

### 初めてお使いになる場合

シリコン部を立ち上げ、ふたを開けて水を入れ、中をよくすすいでください。水を満水(0.5Lの線)まで入れて、一度沸騰させてください。お湯を捨てて、再度中を水で良くすすいでください。

### 海外でお使いになる場合

電圧切替のほか、コンセントプラグの形状を変更する必要がある場合がございます。ご使用になれる国のコンセント形状を確認し、別途「電源変換プラグ」をご用意ください。



電源変換プラグは弊社製「MBA-シリーズ」をオススメ致します。

詳しくは弊社 WEB ページをご確認ください。  
<http://www.mco.co.jp/travel/>



## 保管・お手入れ

使用直後は本体が非常に熱くなっております。電源コードを抜いて、本体が完全に冷めてからお手入れを行ってください。本製品は水で丸洗いはできません。

### 本体外部

- 固くしぼった布で汚れを拭き取ってください。
- ベンジン、シンナーなどの揮発性有機溶剤が含まれているものは使用しないでください。

### 本体内部 / 通常のお手入れ

- 水でよくすすぎ、乾いた柔らかい布で水分を拭き取ってください。
- 汚れが気になる場合は、薄めた台所用洗剤を使用し、やさしく洗浄してください。

### 本体内部 / 汚れがひどいとき

- ① 水を満水(0.5Lの線まで)入れて、クエン酸を適量入れてかき混ぜてください。
- ② ふたを閉めて2~3度沸騰させ、その後電源をOFFにし、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ③ 約1時間放置して、お湯を捨て、水でよくすすいでください。
- ④ 水ですすいだあと、水を満水(0.5Lの線まで)入れて再度沸騰させてください。沸騰後のお湯は捨ててください。

※クエン酸の量はご使用になるクエン酸の使用法をご確認ください。  
※傷がつくため、本体内部や発熱プレートを強くこすらないでください。

### 保管

- 本体が完全に冷めて、水分が完全に取除かれた状態で保管してください。
- 本体シリコン素材へのおい移りがきになる場合は、ポリ袋などにいれて密封してください。
- 直射日光の当たる場所や、高温多湿、ホコリが多い場所で保管をしないでください。

## 製品仕様

電源	AC100 ~ 127V / AC220 ~ 240V、50Hz / 60Hz
消費電力	AC100 ~ 127V、約 570 ~ 920W AC220 ~ 240V、約 690 ~ 820W
電源コード	約 1m (コンセント A タイプ)
沸騰時間 (目安)	500mL (満水) 時: 約 4 分 ~ 4 分 30 秒 200mL 時: 約 2 分 30 秒 ~ 3 分
サイズ	使用時: 約 W129 × H152 × 202mm(突起部のぞく) 収納時: 約 W129 × H100 × 202mm(突起部のぞく)
重量	約 540g (本体のみ)
容量	最大 500ml
材質	シリコン、PP ほか
保証期間	お買い上げ日より 6 ヶ月
付属品	取扱説明書兼保証書

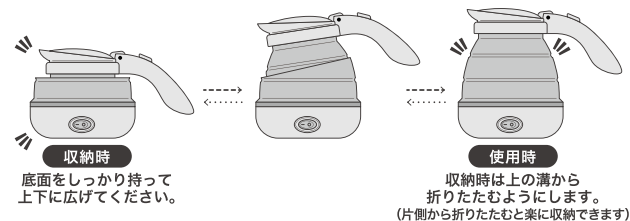
## ご使用方法

### ① 電圧を確認・切替する

「ご使用前に」を参考に、使用地域に合わせた電圧に切り替えられていることを再度確認してください

### ② シリコン部を立ち上げる

上部ふた部分の枠、下部本体の枠をそれぞれ持ちシリコン部を引き出し、立ち上げてください。



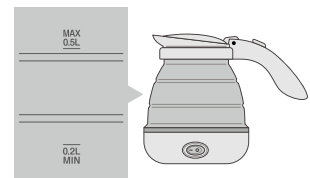
### ③ 水を入れる

シリコン部を立ち上げ後、ふた開閉ボタンを押してふたを開け、中に水を入れてください。水位表示を確認しながら、0.2L 以上、0.5L 以下になるように水を入れてください。水を入れ終わったら、しっかりとふたを閉じてください。

※水以外の物を入れないでください。  
※水を満水(0.5L)以上に入れないでください。沸騰時にお湯が噴きこぼれ、大変危険です。  
※注水時に本製品外側や、電源コードは濡れてしまった場合は、乾いた布などで水分を拭き取ってください。  
※ミネラルウォーターを使用した場合、水に含まれるミネラル成分が付着しやすくなり、本製品内部が白くなる場合があります。こまめにお手入れすることをおすすめします。

最大水量: 0.5L

最低水量: 0.2L



### ④ お湯を沸かす

本製品を水平で安定した場所に置き、電源プラグをコンセントに挿し込みます。電源スイッチを押すと電源ランプが点灯し、加熱が始まります。「ポコポコ」と気泡が出る音が聞こえ始め、電源ランプが自動的に消灯すると沸騰かし完了です。

#### 沸騰までの時間の目安 (満水時 0.5L)

AC100V	約 4 ~ 4 分半
AC110V ~ 127V	約 4 ~ 4 分半
AC220V ~ 240V	約 4 ~ 4 分半

### ⑤ お湯を注ぐ

気泡の発生が収まったら、必ず電源をOFFにして、本製品の電源プラグを抜いてください。取っ手をもち、お湯を注いでください。



※お湯を注ぐときは熱い蒸気が出てきますので、やけどしないようご注意ください。  
※本体が非常に高温になっていますので、取っ手以外の部分には触れないでください。  
※本製品は保温機能を搭載しておりますので、残り湯が少ない場合は必ず電源プラグを抜いてください。(残り湯が蒸発してしまう場合があります。)

#### 連続してお湯を沸かす場合

沸騰直後など本製品の温度が非常に高くなっている場合、電源がONの状態でも動作しません。連続してお湯を沸かすには、本製品をしばらく放置し、少し温度が下がってから再度電源をONにしてください。

## 保温機能について

電源スイッチがONの状態では沸騰→沸騰停止→(製品内部の温度センサーが一定温度まで下がると)再沸騰を繰り返す保温機能を搭載しております。



保温機能により場合によっては水が蒸発し空焚きになる可能性があります。保温しない場合には必ず電源スイッチをOFFにするか、電源コードをコンセントから抜いてください。